

三箇校区福祉だより

三箇校区福祉委員会 No.37

平成30年5月(2018年) [編集・発行] 三箇校区福祉委員会

しあわせ
福祉広げて



共に学び共に生きる

〒574-0077 大東市三箇4丁目1番5号 (電話) 072-873-8878

平成30年5月の行事予定

《日時》 5月24日(木) 午前11時～午後3時

《場所》 三箇自治会館(三箇4丁目1-5)

《サロンの内容》 音楽療法小西さんです。



お待ちしております!

元氣よく歌うことは健康につながりますよ!

❖車いすを利用されている方など、介護タクシーが必要な場合は、当委員会で手配しますので、下記の連絡先又は担当の民生委員に連絡してください。

[連絡先] 873-8878 (三箇自治会館) 三箇校区福祉委員会事務局

◇ 総会開催

4月21日(土) 午前10時から三箇自治会館において、三箇校区福祉委員会総会が開催されました。出席者・47名、委任状・43通、欠席者・8名で総会は成立しました。

司会者は新和町自治会の安部さんが努められ、議長には三箇自治会の上田さんが推薦され、2017年度事業報告・会計報告、2018年度事業計画・予算案がすべて可決されました。新しい年度も三箇自治会、新和町自治会、2丁目自治会、新三箇自治会の4自治会が協力し合って地域福祉のため邁進していきましょう。第2部は、中部包括支援センター、吉村さんによる介護保険新総合事業について講演をしていただきました。



元気でまっせ体操

《開催日》

- 5月 2日(水)
- 5月 9日(水)
- 5月16日(水)
- 5月23日(水)
- 5月30日(水)

- ◆ [三箇自治会館]
午前10時～11時30分
 - ◆ [三箇二丁目公民館]
午前10時～正午
 - ◆ [新和町自治会館]
午後1時～2時30分
- (※ 都合で中止になる場合があります。)



フォトニュース

◇三箇校区福祉委員会まつり



新総合事業の説明



名司会ぶり発揮 杉岡さん 大正琴



大正琴に合わせて歌いました



三味線・遠矢さん 歌・水澤さん

◇オレオレ詐欺

4月11日（水）、元気出ませ体操の時に四條畷警察署のお巡りさんが来られ、寸劇を交えてオレオレ詐欺の話をしていただきました。四條畷警察管内では、今年も4月までに1,200万円の被害が出ています。自治会では、警察や防犯関係機関の皆様とより一層の連携を図りながら、安全・安心なまちづくりに取り組んでまいります。皆様もオレオレ詐欺などの特殊詐欺にご注意していただきますようお願いします。



◇三箇子ども会育成会

集まれ！子どもたち

三箇子ども会育成会では、会員を募集しています。

ぜひ子どもさんたちに加入を勧めていただけませんか。

三箇子ども会に集う子どもたちは、この会を通して友達の輪を広げ、協力し合って壁新聞を作ったり、いろんな大会に参加して一歩上を目指し励まし合い、助け合い、いたわり合うことを学んでいます。

少子高齢化社会の現代にあって、子どもの存在は私たち大人にとって明るい未来です。子どもたちを健全で人を思いやる心をもった人に育てるのは、大人の役割ではないでしょうか。わたしたち三箇子ども会育成会は、そのような一助を目指して活動を続けています。ぜひともご理解いただきまして、ご加入くださるようお願いいたします。





中部包括です



先月のテニスの大坂さんに続き、今月はなでしこがサッカーワールドカップ出場決めました。アジアカップの決勝戦も応援するだけでわくわくしますね。応援する人をサポーターと呼ぶのは確かサッカーが始まりでしたが、大東市では独自の生活サポーター制度があります。日常生活のチョットしたことができず困っているお年よりの方に、講習を受けた生活サポーターが低料金で援助する制度です。他に全国規模では認知症サポーターがあります。先日、全国紙朝刊1面でサポーター数が1000万人を越えたと報道されました。認知症サポーターは、何か特別な事をする人達ではありません。認知症を正しく理解し、もし、身近に認知症の人がいた時にそっと見守る、そっと手助けして本人や家族の支えになる人達です。サポーターになるには無料の講座を受けますが、大東市でも年に何回も講座を開いています。受講希望の方は包括まで御連絡下さい。

(寄稿 大東市中部地域包括支援センター 社会福祉士 岩井 伸嘉)

大東市中部地域包括支援センター 072-889-7110



「事業所名が変わりました(^_^)」

どこの地域に伺っても「和光苑の齊藤です！」と挨拶していましたが今年度4月から「慶生会の齊藤」となります。事業所名が変わりました。地域の相談員であることに変わりはないので、年齢・性別問わず・・・何か心配なことがあればご相談下さいね。



☆毎日の生活の中で・・・☆

脳を活性化させることに意識する時間を持つてみませんか？

例えば・・・なぜなぞの本を借りてきて解いてみる。

川柳を作って書いてみる。

公文式の問題集にチャレンジする。などなど

毎日少しずつ行ってみましょう！！

日々の積み重ねが、今後に繋がっていきます。



～介護予防していきましょうね～

※毎日の生活の中で何かお困りごと・不安なことがあればご相談下さいね※

安心・いきいきネット相談支援センター
慶生会 住道 CSW 齊藤めぐみ ☎072-806-2880